

図面言語による 業務分析力・コミュニケーション力強化(VC)

業務モデリングのプロ～黒澤基博～のノウハウを結集したコースです。

業務プロセス図やデータモデル図を武器として業務分析力を向上させ、ユーザと共同で業務要件固めを推進できる人材を育成します。

本コースで解説する3つのポイント

業務を可視化するとは何か
ヒアリングの勘所は？
業務改善の着眼点

課題 : 業務要件定義の人材不足

ユーザー側に十分な工数がないため、開発側で
一歩踏み込んだ業務要件定義が望まれている

課題 : 業務に切り込む方法が不明

UMLやER図の表記法を勉強しても、何を聞き、
何を表現すべきかわからない

課題 : 業務改善に貢献できない

モデル図で可視化した結果を評価し、
新しい業務を考えることができない

前提条件(知識) : 特になし

対象者 :
・ユーザーとソフトウェア開発者の間に立って、業務要件をまとめる位置づけの方
・これから業務モデリングを身につけたい方
・既存のモデリングコースで満足していない方

開催人数 : 3名～

受講料 : 90,000円/1名(税込)

時間・日数 : 10:00～17:30・2日間

受講内容 :

1日目

1. 業務分析・要件定義工程の課題
2. ビジネス系情報システムの特徴と解決アプローチ
・後戻りのない業務要件定義の進め方
3. 業務プロセスの可視化と改善の着眼点
・業務とは「DO」である
・複雑な業務構造を観点別の理解に置き換える
・何を記述し、何を省くか
4. 業務プロセス可視化の演習

2日目

5. 業務データ構造の可視化と改善の着眼点
・7つの質問で業務がわかる
6. 業務データ構造可視化の演習
7. 全体総括